

「地域が育てる・ふるさと笠郷を創造する！」

## 「笠郷地域創生自治町民会議行政懇談会の報告」

笠郷地域創生自治町民会議会長（区長会長） 大橋 徳法

7月19日に笠郷自治会館で平成29年度笠郷地区行政懇談会を開催いたしました。今年から自治町民会議の部会長も出席のもと行政と協働しながら町づくりを進めることで企画いたしました。

出席者は、区長・副区長・部会長で町からは町長・副町長・教育長・関係する部課長が出席し、笠郷地区の提案事項「下記」について懇談いたしました。

「提案事項」

笠郷地区のまちづくり計画に伴う財源確保について

笠郷小学校・東部中学校の空調設備設置と東部中学校全生徒の登下校自転車通学可能について

高齢者のひとり暮らし・障がい者の支援対策について

こども園について

以上4項目について協議・行政から回答を報告します。

### ●まちづくり計画財源確保について

自主財源「交付金」の活用をまちづくりに反映し、計画に必要な財源は、町と協働しながら精査して進める。

### ●笠郷小学校・東部中学校の空調設備設置及び東部中学校全生徒の登下校時の自転車通学について

現在笠郷小学校の空調関係は設計委託し、平成30年6月に設置を考えている。その後東部・高田中学校でも、順次施工していきたい。

全生徒の自転車通学では、生徒の許可申請に基づき許可をしている。校則で決めているので、今後は、学校・保護者・PTA協議のうえ対応する。

### ●高齢者ひとり暮らし・障害者の支援対策について

現在町でのひとり暮らしの方は、町内で600人 命のバトンを配布しており、支援についても、その方の情報が記載され、災害時に活用できるようになっている。更に、緊急時の時も緊急システム等を利用したり、地域の協力もお願いし連携を図っていきたい。また昼間の災害時は本人の同意を得て関係機関に情報提供できるシステムをとっている。

### ●こども園について

平成29年度の補正で、旧笠郷幼稚園の改修工事を施工し、笠郷こども園として0歳から5歳児の園を開設、船附こども園は廃止し、笠郷地区は、私立・公立両方での対応で取り組んでいきたい。

以上が回答であり、今後は自治町民会議を中心に議論し、今後地域のまちづくりに取り組んでいきます。